

科目名		授業形態		担当教員名	
整形外科学		講義		黒田 司	
時間数（単位数）		授業回数		年次	
60 時間（4 単位）		30 回		2 年次	
開講時期					
通年					
授業の目的・概要					
整形外科学は運動器の疾患を扱う学問で、解剖学や運動学の基礎知識を必要とします。運動器の外傷と疾患の身体所見、検査、診断方法、治療法についての基礎的な知識、技能を身につけることを目的とします。					
授業の到達目標					
1. 外傷性疾患を説明できる。		2. リウマチ疾患を説明できる。		5. 脊椎疾患を説明できる。	
3. 先天性疾患を説明できる。		4. 骨腫瘍を説明できる。		6. 末梢神経の外傷・疾患を説明できる。	
				7. 骨端症を説明できる。	
授業計画					
回	内容		回	内容	
1	整形外科基礎 骨、関節		16	膝関節疾患1	
2	整形外科基礎 神経、筋肉、腱、靭帯		17	膝関節疾患2	
3	症状と病態、診断、検査、治療総論		18	頸椎疾患	
4	外傷性疾患 骨折、脱臼とは		19	腰椎疾患1	
5	骨折 上肢		20	腰椎疾患2、脊髄損傷	
6	骨折 下肢、骨盤		21	肩関節疾患	
7	神経、筋腱損傷		22	区画症候群、フォルクマン拘縮	
8	上肢、手の外科1		23	末梢神経損傷、腕神経叢損傷	
9	上肢、手の外科2		24	末梢神経麻痺1	
10	関節リウマチと変形性関節症		25	末梢神経麻痺2	
11	先天性疾患		26	末梢神経麻痺 下肢	
12	腫瘍、骨粗鬆症		27	四肢循環障害、骨端症	
13	脊椎疾患		28	離断性骨軟骨炎	
14	下肢の疾患		29	復習	
15	まとめと解説		30	まとめと解説	
成績の評価法と基準					
種別	割合	評価基準・その他備考			
定期試験	100%	前期末に中間試験、学年末に定期試験を行い、総合評価する。			
レポート					
小テスト					
平常点					
その他					
自由記載					
教科書					
書名	著者・編集者名			出版社名	
標準整形外科学 第13版	井樋 栄二 他編			医学書院	
自由記載					
参考文献					
書名	著者・編集者名			出版社名	
自由記載					
備考					
授業は、各テーマについて担当学生が発表する形で進めます。事前にテーマと担当学生を伝えますので、発表までに調べた知識を整理してプリントにまとめて提出してください。					